



# 大樹のこころ

## 新しい教室

校舎改修が進む大樹寺小学校。今も学校のいたるところで工事が行われています。現在メインとなっているのが中校舎の2階です。中校舎の東から5教室が工事対象となっています。そのために移動の動線が複雑に。職員室から2階に上がる階段が通行禁止となっています。ですから2階に行こうと思ったら、一度西側の階段まで行かなくてはなりません。2階の廊下も工事のために立ち入り区域が仕切られており、とても狭くなっています。子供たちが生活する上では、大きな問題はありませんが、20日(土)に予定されている授業参観では、保護者の皆様にご迷惑をおかけすることになると思います。



工事が行われているのは教室だけではありません。外装もきれいにするので、現在校舎周りに足場が作られており、校舎を見ることができません。また4階建ての南舎にエレベーターが新設されるので、ここも工事対象です。南舎周りにも重機が入り、地面を掘っているので運動場に影響が出ています。仮設校舎と職員の駐車場を作った関係で狭くなった運動場ですが、これに外装の足場とエレベーター設置の工事と合わせて、ますます手狭になっています。



自分が一番心配していることは、工事によって子供に危害が出ないかということです。施工業者も気を付けており、危険な箇所には誘導係を置いてくださっています。放課の時間には多くの子供が運動場に出てきますが、その際の安全管理はしっかりとできています。



このように綴ってくると、工事で良いことがないように思われるかもしれませんが、そうではありません。この4月から5の1と5の2そして支援の8組が「新しい教室」での生活をスタートしています。これらの教室は、何と言っても「明るい」です。照明もLEDとなり壁面も明るい彩色となっています。また黒板からホワイトボードに変わっていることも明るさの要因となっています。掲示物は画鋏ではなくマグネットで留めます。教室の後ろにある児童用のロッカーは、とても広い。これ



までのロッカーはランドセルを入れるのが精一杯でしたが、新しいロッカーはゆとりがあります。また教室背面には収納用棚が備え付けられており、使い勝手が良くなっています。新しい教室に子供たちは大喜び。「校長先生、ありがとうございます。汚さないようにきれいに使います」と言ってくれます。子供の嬉しそうな表情に、こちらの気持ちも明るくなります。

工事は2学期いっぱいまで続きますが、子供たちのためです。明るい未来が来ると信じてご理解いただきたいと思います。